



第42期

事業報告書



2019年10月1日 ▶ 2020年9月30日



2020年3月竣工 伊勢原スクール新校舎

Special Teaching and Education by Professionals

株式会社 **StEP** 株主通信

CONTENTS / 目次

STEP スクール地図	1
今春の合格実績	2
今年の TOPICS	3
What's STEP	4
STEP by STEP	5
業績の推移	6
損益計算書の要旨	7
貸借対照表の要旨	9
株主資本等変動計算書の要旨	10
株式の状況	11
今後の見通し	12
会社の概要・株主メモ	13

2020年
オリコン顧客満足度®
ランキング **第1位!**

小・中・高で**3年連続3冠!**



小学生 集団塾 首都圏で
5年連続第1位



高校受験 集団塾 首都圏で
4年連続第1位



大学受験 塾・予備校 現役
首都圏で3年連続第1位

中学部

翠嵐プロジェクト
横浜プロジェクト

高校部

横浜翠嵐137名合格! 横浜市内公立トップ校814名合格!
ともに2年連続 全塾中 No.1
難関国立大・国立大医学部の実績が過去最高に

中学部：高校入試、今年も多数合格!

横浜翠嵐高校に137名合格で全塾中 No.1!

横浜市内公立トップ校の合格者総数でも No.1 に

今春、最難関の県立高校のひとつである横浜翠嵐高校の合格者数が137名となり、塾別合格者数でステップが2年連続でNo.1、翠嵐プロジェクトは2年連続で達成となりました。さらに「横浜市内公立トップ校9校の合格者数でNo.1」を目標とする横浜プロジェクトも、814名が合格し、2年連続で達成しました。

神奈川県内の公立トップ校全体でも2,183名が合格しています。

湘南高校 35年連続で全塾中 No.1

学力向上進学重点校 全4校で全塾中 No.1

1986年に湘南で合格者数トップ(53名合格)として以来、神奈川県各学区のトップ校合格者数No.1を目指す

神奈川県内の主な学習塾 2020年度合格実績比較表

高校	ステップ	湘南ゼミナール	臨海セミナー
湘南	211	50	46
横浜翠嵐★	137	88	117
柏陽★	165	49	27
厚木	208	23	50
川和★	105	98	42
横浜緑ヶ丘★	89	84	30
希望ヶ丘★	153	82	38
小田原	160	8	35
大和	118	55	33
平塚江南	160	24	31
相模原	128	19	42
横須賀	75	20	102
茅ヶ崎北陵	153	17	43
秦野	118	2	65
光陵★	42	88	109
多摩	38	51	95
横浜サイエンスフロンティア★	29	46	24
神奈川総合★	52	50	41
横浜国際★	42	26	22
合計	2183	880	992

ステップが合格者数1位

★は横浜市内の公立トップ校

「トップ作戦」を進めてきました。湘南では35年間、No.1を継続中。今春は川和で初のNo.1となり、公立トップ19校中15校でNo.1となりました。また、神奈川県内の学力向上進学重点校(全4校)では、湘南・横浜翠嵐のほか、柏陽が14年連続、厚木が20年連続でNo.1となっています。

東京学芸大附属高校に110名合格(外進、うち正規合格80名)
外進生12年連続で全塾中 No.1

ステップ生の通学圏内で最難関のひとつ、国立東京学芸大学附属(外進生)の合格実績で、12年連続して全塾中No.1となりました。2020年度入試では、帰国生を除く外部進学生の枠でステップから110名(追加合格含む。正規合格80名もNo.1)が合格しました。

高校部：大学合格実績も好調

一橋大、東工大の実績が過去最高に

国立大医学部医学科に4名が合格し、目標達成

高校部においても、大学進学実績は年々着実に向上しています。高校部では2019年より3年計画で東京一工(東大・京大・一橋大・東工大)+医学部の合格者を33名以上にするという目標を掲げていましたが、今春は東京大に3名、京大2名、一橋大10名、東工大16名、国立大の医学部医学科に4名の計35名が合格し、1年で目標を達成しました。一橋大、東工大、国立大医学部の合格者数は過去最高です。そのほか、横浜国立大44名など国立大に196名が合格しました。

私立大の実績では、早慶上智に256名が合格したほか、理大・MARCHには過去最高の1,148名が合格しました。来春2021年の大学入試改革に向けて、多様化した受験形態に対応するシステム・環境作りを引き続き進めています。

TOPICS 1 新型コロナウイルス感染症の影響による休校期間中の取り組み Zoomでのオンライン双方向授業や面談、4万本以上の動画作成

2020年3月上旬、小中高校の全国一斉休校が発表され、ステップも小中学生部門・高校生部門とも2週間休講しました。この期間、授業動画視聴システム（e-STEP）で全動画を塾生に開放すると共に、メールと電話での学習指導を行いました。対面での学習指導が完全にストップしたため、この期間の授業料はその9割（2.8億円）をご家庭にお返しする措置をとりました。

その後、4月7日の緊急事態宣言発令に伴い、5月末までの2ヶ月間、オンラインでの授業体制へ移行。各スクール単位で、授業日に合わせて授業を撮影し配信する態をとった結果、この期間の動画配信数は4万本を超えました。さらにZoomを活用し、中学部ではホームルームや双方向の授業、高校部ではチューターによるオンライン面談等も同時に実施。生徒の学習が中断しないよう全力で対応いた

しました。しかしながら対面授業の中断を余儀なくされたため、通常の授業料をいただくのは適切ではないと判断し、4月・5月は6～8割値下げした特別授業料に移行しました（この2ヶ月の売上は前年比8.4億円減）。

5月末の首都圏の緊急事態宣言の解除を受け、6月から感染対策を行いながら対面授業を再開しています。7月～8月の夏期講習は、小中高校の夏休みの時期が変則的な状況だった中で、講習の時間割の工夫を重ね、例年に匹敵する授業時間数を確保できました。

4月・5月の一連の対応は、オンライン対応のノウハウの蓄積ができてだけでなく、ご家庭や地域からの信頼をより高める結果になり、入会者数も復調しています。



TOPICS 2 中学部2校、STEP キッズ2校開校！ 来春は中学部で3校が開校予定！ 高校部ではAI学習システム atama+ を導入！

中学部：新スクール2校を開校！ 川崎市等に2校開校しました

2020年春に、中学部は川崎市に生田スクール、海老名市に海老名扇町スクールを開校し、さらに伊勢原スクール（伊勢原市）を移転開校しました。そして、来春には元住吉スクール（川崎市）と上永谷スクール（横浜市）、そして川崎市2校目のハイステップとなるハイステップ川崎スクールの3校を開校。川崎市方面にもさらにネットワークを広げていきます。

高校部：AI学習システム atama+（アタマプラス）を導入

今春より、高校部でタブレットを使用したAI学習システム「atama+（アタマプラス）」を導入しました。

この「atama+」はAI（人工知能）が一人ひとりのつま

ずきの原因を見つけ出し、理解があやふやな範囲までさかのぼった学習メニューを提案する、AI学習システムの中では最先端のものです。K-STEP（個別指導）と併用したり、自習型の演習講座で活用しています。

児童教室「STEP キッズ」が 辻堂と茅ヶ崎に開校！

今春は辻堂駅北口にSTEPキッズ辻堂教室、茅ヶ崎市に3月に完成した新校舎にSTEPキッズ茅ヶ崎教室が開校。2016年に開校した湘南教室とともに、ネットワークを広げています。ステップの学習塾としての経験を活かし、子供たちに安心・安全な居場所を提供するとともに、知的な成長の場にしていきたいと考えています。



▲STEPキッズ
茅ヶ崎教室

1 高校受験ステップ（中学部）

専任教師が指導 充実した教師研修システム

非常勤講師を相当数採用している学習塾が多い中で、ステップは専任教師制を貫いています。生徒をサポートするには質の高い授業が決め手だと考え、研修に力を入れ、教師同士で繰り返す模擬授業を中心に、技術と学力を磨き合い、高い技術をもった専門職としての成長を目指しています。英語では、ネイティブのコーチのもと、リスニング、会話などのレベル別研修も行われており、教師の実力向上がはかられています。

コミュニケーションを大切にした生徒指導

1クラス定員 小学生 16名 中学生 20名

生徒全員の顔と名前が分かるように、1クラスの定員は小学生 16名、中学生 20名と限定。生徒たちが「今日も来て良かった」と思えるように、授業内容、教材などの工夫を重ねています。質の高い授業こそ、子供の減少や競争に負けない最強の戦略。生徒や保護者の信頼を財産とし、神奈川県全域への密度の濃い展開を進めています。

高校受験
ステップ
研修の様子



2 大学受験ステップ（高校部）

生徒参加型のコミュニケーションを大切にした授業

大学受験ステップは、大人教室内で教師が一方向的に説明をする講義調の授業ではなく、コミュニケーションを大切にした双方向の授業を基本としています。

難関大学合格をめざすスーパークラス・チャレンジクラスのほか、ハイレベルクラスやスタンダードクラス、さらには基礎を大切にしたクラスや個別指導など、多様なクラス編成で現役高校生への希望に応えています。ロスの少ない合理的なシステムで現役合格をバックアップします。

大学受験
ステップ
センター南校



3 本部

各スクール・校舎を繋ぐネットワーク

ステップの全スクールと本部各部署は、コンピューター・ネットワークで結ばれています。中学部・高校部とも、各部署からの連絡、スクールや教師からのさまざまな情報等が、各スクールと本部、各スクール間で行き来し、素早い対応が可能になっています。また、各教科のデータベースに、すべての教師がアクセスでき、その教科に関する提案や質問等が可能です。

テスト処理もハイスピードです。講習時に毎日行う全教科のテスト集計は、各スクールで入力されたテストの点数がネットワークを通してデータ管理室に集められ、次の日には2万人を超える小中学生のテスト結果が生徒個人の手に届きます。

自社教材の印刷・輸送の拠点「印刷配送センター」

ステップでは、2万7千人を超える生徒が使う教材の大半を

自社で作成・印刷しています。また全校舎に各種印刷物等を車両輸送で配送しています。その拠点が「印刷配送センター」です。2013年度に、現在の場所へ移転し機能をさらに拡充させています。

▼印刷配送センター



4 K-STEP（個別指導）

一人ひとりの希望に合わせた授業

2002年秋に個別指導専門スクールを藤沢に開校。さらに高校部各校舎にも個別指導専門のK-STEPを設置。マンツーマンでの授業を基本とし、特定教科の集中学習を希望する生徒、私立高校生等々、生徒一人ひとりに対応したカリキュラムで授業を進めています。さらに中学生対象のマンツーマンの講座も設置しています。

高校別入試ガイダンス

合格への道筋を鮮明にするために、ステップが総力をあげて開催する「高校別入試ガイダンス」。各高校に焦点を絞って入試結果を徹底的に解析し、特色検査の対策といった公立入試への合理的作戦などを紹介します。

今年のコロナ禍では、動画共有サイトの vimeo を活用した WEB ガイダンスも数多く実施しています。

オープンキャンパス・学校説明会

生徒・保護者対象に、ステップ主催で高校の先生をお招きした学校説明会を開催するほか、私立高校で塾生限定の説明会や校舎見学を実施する「オープンキャンパス」(2020年度は中止)を開催しています。

今年は、コロナ禍で各高校が説明会をなかなか開催できない中、高校の先生をお招きした私立高校説明会を20校以上、映像配信しました。

小6卒業記念ラリー・小5ラリー

小6生は、中学生になってから役立つ「小6卒業記念ラリー」を行っています。

計算問題、ローマ字の読み書き、世界の国名、ことわざ、歴史上の人物、県庁所在地、短歌俳句などの10のテーマをラリー形式で進めます。

ラリーに使用する台紙、シールもすべてステップ特製。ステージをクリアすることに、ステップオリジナルの「歴史人物かるた」をはじめ、「歴史カレンダー」など、楽しみながら学べるグッズを入手できます。

すべてクリアした生徒は、日本の旧国名70や、世界の首都名100など5つのテーマがある「スーパーラリー」にチャレンジできます。小5生には3月から「小5ラリー」を実施。ゲーム感覚で知識を身につけます。

小5・小6クイズ王決定戦

ステップでは学年末の3月に、楽しみながら1年間の学習内容の振り返りができるイベントとして「クイズ王決定戦」を実

施しています(2020年3月は中止)。

小5・小6の各学年で、全スクールの代表者が早押し形式で競い合います。クイズは、教科の内容だけでなく、「はば広教養」の授業で扱った一般知識からも出題。客席には応援する友人や家族の姿があふれ、大いに盛り上がる1日となります。

ワクワク理科実験教室

子供たちが理科実験を通して自然の不思議に興味をもち、科学の楽しさを実感してくれたら、と湘南シーサイド・ラボを設立。生徒と教師のための充実した理科実験室を備えた研究・研修所として、1996年春に開設し、2017年には施設を拡充しました。理科実験室では、「ワクワク理科実験教室」「ワクワク親子理科実験教室」などのイベントを開催し、理科のおもしろさに触れる試みを行っています。

▼理科実験施設
湘南シーサイド・ラボ



サイエンス教室

ステップでは、長年培ってきた理科実験室の枠組みを広げ、好奇心旺盛な小学校低学年から「ワクワク」と「ドキドキ」を大切にしたいサイエンス教室を2020年9月のプレ体験からスタートさせました。小1～小6生を対象に、月に1回さまざまな実験を実施。小学校低学年でも中学生レベル、あるいはそれ以上のテーマに取り組んでいきます。



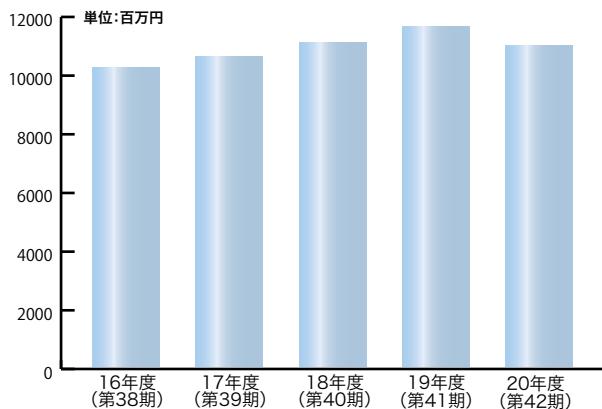
ステップはBCリーグ
神奈川フューチャードリームスを
サポートしています

プロ野球の独立リーグである、ルートインBCリーグに2020年から加わった「神奈川フューチャードリームス」(藤沢市)。ステップは地元の塾として、このチームを応援、サポートしています。

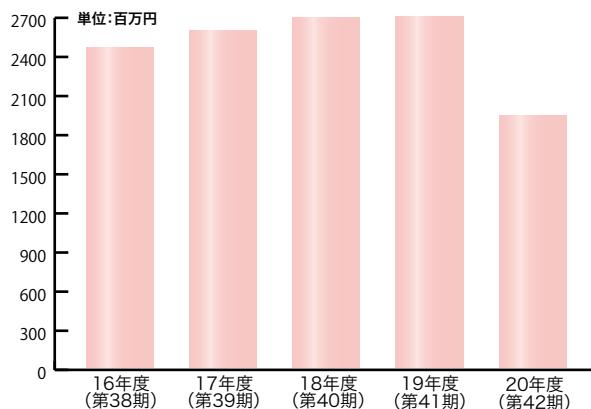
同球団は今秋、リーグ史上初の「参入初年度での優勝」を果たし、今後の活躍が期待されます。



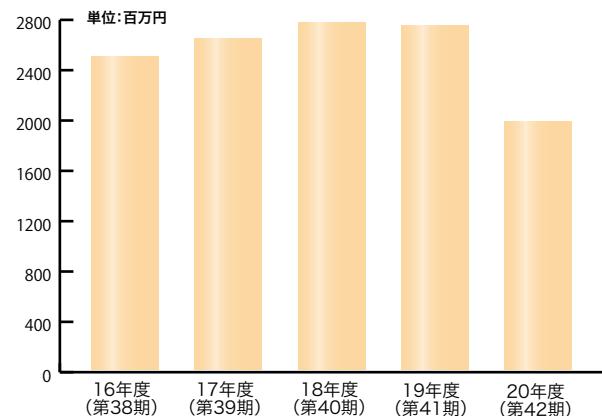
◆売上高



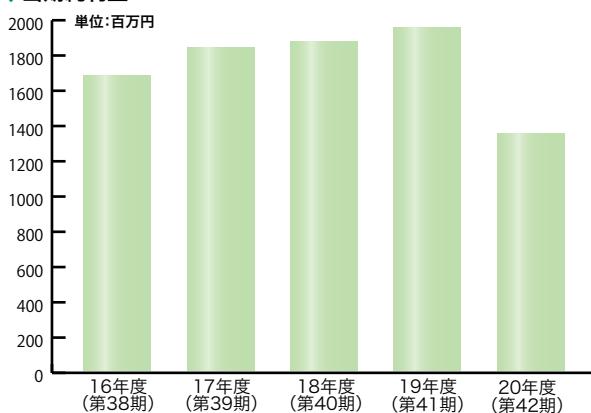
◆営業利益



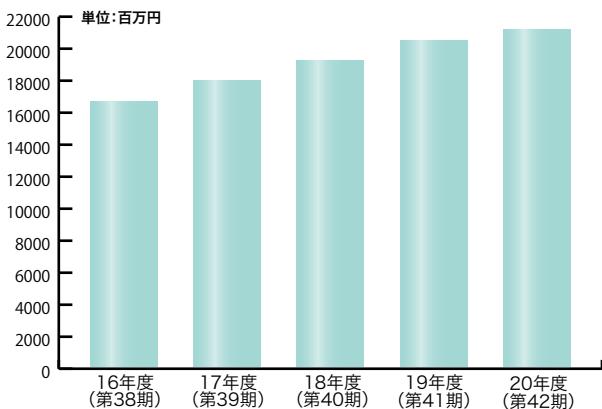
◆経常利益



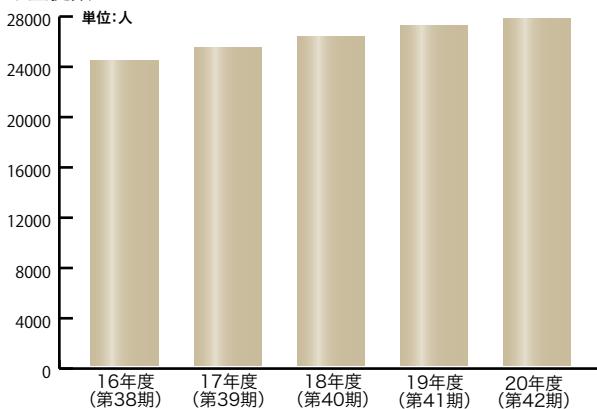
◆当期純利益



◆純資産



◆生徒数



◆損益計算書（単位：百万円）

*百万円未満切捨

科目	前期	当期	増減
売上高	11,592	10,927	△ 665
売上原価	8,162	8,247	85
売上総利益	3,430	2,679	△ 750
販売費及び一般管理費	741	750	8
営業利益	2,689	1,929	△ 759
営業外収益	143	138	△ 4
受取利息	0	0	△ 0
受取家賃	101	104	2
その他	41	34	△ 7
営業外費用	93	99	5
支払利息	1	2	0
賃貸費用	89	97	7
その他	3	0	△ 2
経常利益	2,738	1,968	△ 770
特別損失	3	—	△ 3
固定資産売却損	0	—	△ 0
減損損失	3	—	△ 3
税引前当期純利益	2,735	1,968	△ 766
法人税、住民税及び事業税	799	619	△ 179
法人税等調整額	△ 7	5	12
当期純利益	1,943	1,343	△ 599

◆部門別売上高

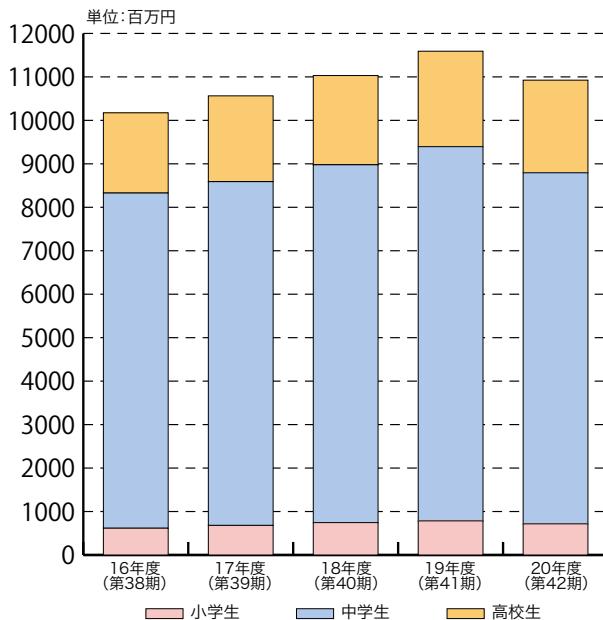
事業部門別の売上高は、次のとおりです。

小中学生部門

期中平均生徒数は 22,676 人（前年同期比 1.9%増）、売上高は 8,795 百万円（前年同期比 6.4%減）となりました。

高校生部門

期中平均生徒数は 4,971 人（前年同期比 3.3%増）、売上高は 2,131 百万円（前年同期比 2.9%減）となりました。



◆部門別売上高明細表

(単位：百万円)

区分		期別		当期		比較増減 金額
		前期	前期	当期	当期	
		売上高	構成比	売上高	構成比	
小 中 学 生 部 門	小学生	785	6.8%	717	6.6%	△ 67
	中学生	8,610	74.3%	8,077	73.9%	△ 532
	小 計	9,396	81.1%	8,795	80.5%	△ 600
高校生部門		2,196	18.9%	2,131	19.5%	△ 64
合 計		11,592	100.0%	10,927	100.0%	△ 665

◆貸借対照表（単位：百万円）

*百万円未満切捨

科目	前期	当期	増減
資産の部			
流動資産	5,131	8,215	3,084
現金及び預金	4,838	7,877	3,038
売掛金	66	67	1
たな卸資産	35	26	△ 8
前払費用	157	163	5
その他	34	81	46
貸倒引当金	△ 1	△ 1	0
固定資産	17,788	17,821	33
有形固定資産	16,937	16,989	51
建物及び構築物	7,558	7,818	260
土地	9,083	9,083	-
その他	295	87	△ 208
無形固定資産	31	39	8
投資その他の資産	819	792	△ 27
投資有価証券	14	13	△ 1
繰延税金資産	227	222	△ 4
差入保証金	505	514	8
その他	70	41	△ 29
資産合計	22,919	26,036	3,117

科目	前期	当期	増減
負債の部			
流動負債	1,612	3,057	1,445
1年内返済予定の長期借入金	455	1,871	1,416
未払金	107	124	17
未払法人税等	425	302	△ 122
その他	624	758	134
固定負債	944	1,918	973
長期借入金	542	1,518	975
その他	401	399	△ 2
負債合計	2,557	4,976	2,419
純資産の部			
株主資本	20,362	21,062	699
資本金	1,778	1,778	-
資本剰余金	2,082	2,082	-
資本準備金	1,851	1,851	-
その他資本剰余金	231	231	-
利益剰余金	16,718	17,417	699
利益準備金	137	137	-
その他利益剰余金	16,581	17,280	699
別途積立金	97	97	-
繰越利益剰余金	16,483	17,182	699
自己株式	△ 216	△ 216	-
評価・換算差額等	△ 0	△ 1	△ 1
その他有価証券評価差額金	△ 0	△ 1	△ 1
純資産合計	20,362	21,060	698
負債・純資産合計	22,919	26,036	3,117

◆株主資本等変動計算書（単位：百万円）

*百万円未満切捨

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,778	1,851	231	2,082	137	97	16,483	16,718
当期変動額								
剰余金の配当							△ 643	△ 643
当期純利益							1,343	1,343
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	699	699
当期末残高	1,778	1,851	231	2,082	137	97	17,182	17,417

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△ 216	20,362	△ 0	△ 0	20,362
当期変動額					
剰余金の配当		△ 643			△ 643
当期純利益		1,343			1,343
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			△ 1	△ 1	△ 1
当期変動額合計	—	699	△ 1	△ 1	698
当期末残高	△ 216	21,062	△ 1	△ 1	21,060

◆株価推移 (週足)

資料:東京証券取引所



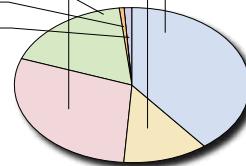
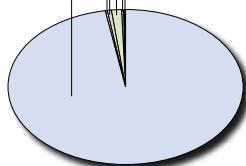
◆株式の状況 (2020年9月30日現在)

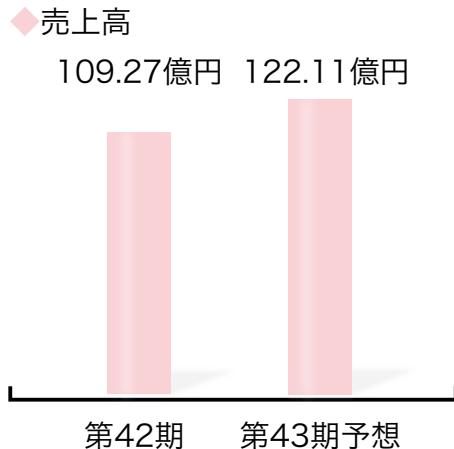
発行済株式の総数 16,670,000株
株主数 6,429名

所有者別株式分布

単位:百株

個人・その他	6,254名 (97.27%)	個人・その他	64,536 (38.71%)
金融機関	17名 (0.26%)	金融機関	21,191 (12.71%)
国内法人	56名 (0.87%)	国内法人	49,371 (29.62%)
外国人	82名 (1.28%)	外国人	29,017 (17.41%)
証券会社	19名 (0.30%)	証券会社	945 (0.57%)
自己名義株式	1名 (0.02%)	自己名義株式	1,640 (0.98%)





業績予想数値は、令和2年10月30日公表の決算短信に記載したものです。

来春の新スクールの開校は、小中学生部門で3校(ステップ上永谷スクール、ステップ元住吉スクール、Hi-STEP川崎スクール)が内定しています。

第43期の通期の業績は、売上高12,211百万円(前年同期比11.7%増)を見込んでいます。

コロナ禍を受け、今後は「ライブ授業をメインに据えつつオンラインでの対応も活用していく」ハイブリッド型の指導を進めます。授業に限らず、塾生向けのガイダンスや保護者会等、オンラインとライブを状況に応じて使い分け、あるいは併用しながら運営します。

ただし、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、一時的にオンライン授業中心に切り替える可能性があります。その場合もオンライン授業の質にこだわっていく方針です。

会社の経営の基本方針

当社は、「子供たちを元気にする塾」をコンセプトに「楽しくて、かつ力がつく」授業をモットーとしてきました。

「生徒たちの健全な成長を学習面で応援し、生徒たちの学力向上を通して社会に貢献する」ことを基本理念としています。

これを実現するため、以下の6項目を経営の基本方針としています。

- ①学習塾専業に徹し、経営資源を専門分野に集中的に投下する。
- ②スクールは、神奈川県内に集中して展開する。
- ③授業内容とシステムの高品質化を不断に追求する。
- ④県内公立トップ高校への進学実績 No.1 を堅持し、さらに難関国私立高校への合格実績を一層向上させる。
- ⑤公立高校生を中心にした地元現役高校生をサポートする大学受験 STEP の発展を推進する。
- ⑥学童教室 STEP キッズを通して、子供たちの安全で豊かな放課後ライフを実現する。

当社は生徒たちの学力向上をサポートし、その成果を通して社会へ貢献することを基本理念としています。

商号 株式会社ステップ
 証券コード 9795
 本部 〒251-0052 藤沢市藤沢602番地
 TEL 0466-20-8000(代)
 事業内容 ■高校受験STEP
 小5から中3までの学習・受験指導
 ■大学受験STEP
 高1から高3までの現役高校生対象の大学受験指導
 ■学童教室(STEPキッズ)、保育園(ステップ保育園)の運営
 スクール 神奈川県内 151スクール
 教材研究課 藤沢市湘南台
 印刷配送センター 藤沢市石川

COMPANY DATA
 創業 1975年1月
 設立 1979年9月
 資本金 17億7833万円
 代表取締役会長 龍井郷二
 代表取締役社長 遠藤陽介
 社員数 1,041名(正社員821名、その他220名)
 *2020年10月31日現在
 営業地域 神奈川県内

株主メモ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
 定時株主総会 毎年12月
 基準日 定時株主総会 毎年9月30日
 期末配当 毎年9月30日
 中間配当 毎年3月31日
 1単元の株式数 100株
 公告の方法 当社ホームページに掲載します。

<https://www.stepnet.co.jp/>
 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

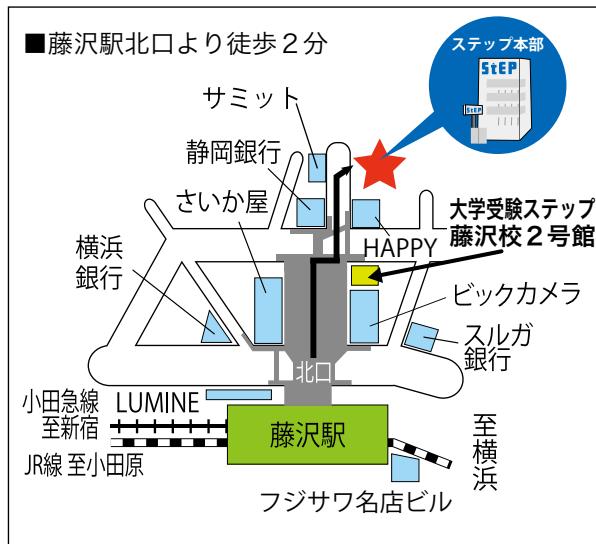
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

(お知らせ)

特別口座に関する住所変更、単元未満株式買取請求、振替申請および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、右記株主名簿管理人三井住友信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル
0120-782-031 (受付時間 平日9:00~17:00)
- ホームページ
<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- よくあるご質問 (FAQ)
https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

株式会社 **STEP** 株主通信



〒251-0052
神奈川県藤沢市藤沢602
☎0466-20-8000(代)
<https://www.stepnet.co.jp/>